

芦北町立田浦中学校
ホームページ
校長ブログ『秘密の部屋』
令和元年11月号



「PRIDE～僕たちが創る新時代～」文化祭

【文化祭まで10日間】O11101

3年生の共通テストが終わり、文化祭まで残り10日となりました。昔は、5・6時間目と放課後は部活も休み、時間が足りなければ日曜もグループごとに登校して文化祭準備などという時代もありましたが、今は決められた時間の中で工夫して取り組んでいます。文化祭準備期間中の放課後も部活動あり。普段の授業での取組をしっかりお見せする。合い言葉は「でけたしこ。」です。



今日から3年生も文化祭準備の追い込みです。とはいえ、文化祭までの登校日は今日を入れて5日間。県駅伝大会出場のメンバーは、その内の2日間は大会で不在です。1日1日が貴重です。

美術担当のM先生から、「先生方も出展してみませんか。」という呼びかけがありましたので、段ボールを使って『県駅伝大会男女出場を記念したランニングシューズ』を作ることになりました。ブランド名を何にしようかと思いましたが、『KANYAKURI 'S (かにゃくり'ず)』、シューズ名は「NYANSOKU (にゃん足)」とどこかで聞いた名前です。正面から見るとネコが舌を出した顔、靴底は肉球仕様になっています。

今日から11月、文字通り霜が降る「霜月」です。朝夕は随分冷え込むようになりました。学校も今日から衣替えです。帰った今日もまた「扇風機を片付けて。」「部屋のインテリアたい。」の攻防が待っています。(H)

【芦北町文化祭】O11102

息子がドアを開けた隙に、ふわり脱走。今日は8時半から芦北町の文化祭。芦北相撲甚句会とオオルリ・コールの発表には間に合わせないと。

いつもの草むらで発見、中に入って捕まえようとするが奥に走り去る。家の中では近くに寄ってくるのに、外では必ず逃げる。「イヌならとうに來とるぞ。」と言いながら帰宅する。ズボンは雑草の種だらけ。そこはシロの縄張り、やられるのは目に見えている。

あきらめて着替えていると、窓の外にネコ影。珍しくすぐに帰ってきた。着替えを済ませ『しろやまスカイドーム』へ。到着すると運良く駐車場も空いている。車から降りようとするがカギがない。もう時間がない。あちこち探してシートの下から発見。

オープニングセレモニーは田浦祝い唄保存会による「祝いめでた」と芦北町吹奏楽団による演奏。開会行事の後はステージ発表開始、芦北相撲甚句会とオオルリ・コールの発表を見て、いったん学校へ。文化祭と学校訪問の準備をしていると、YY先生と娘みこちゃん登場。「ママがわすれものをした。」とのこと。

午後は養老孟司氏の講演会、満席で椅子を追加。演題は「ヒトの見方」。人間をノイズととらえる時代に生きる子どもたち。人間の情報化・数値化への違和感について考える。

終了後はあしきた映画ふるさと上映会「ふたりの空」、本校卒業生のUHさんも大事な役で出演。帰宅してブログを書いて文化的な1日終了。(H)

【文化の日】011103

今日は、自由と平和を愛し、文化をすすめる「文化の日」です。明治6（1873）年から明治44（1911）年までは天長節（天皇の誕生日を祝った祝日。唐の玄宗皇帝が老子の「天地長久」の語に基づいて創始したことが起源。）。昭和2（1927）年から昭和22（1947）年までは明治節でした。また、昭和21（1946）年の今日は、日本国憲法公布の日でもあります。

明治時代頃から、culture（カルチャー）の訳として「文化」が使われ始め、大正時代には定着したようですが、語源はラテン語の「耕す」という意味を持つ言葉にあるそうです。Cultureには耕す、育成する、教養などの意味もあり、自然に手を加えたものと言うような意味合いのようです。

2年生が12月に修学旅行で訪れる奈良・京都に関する文化は、縄文・弥生を入れて中学校の教科書に載っているだけで、古墳文化、飛鳥文化、白鳳文化、天平文化、国風文化、室町文化（北山文化・東山文化）。どんな風に耕してあるのか楽しみです。

地域理解講話の講師をされた濱崎さんが、生徒の前で言いたかった台詞で締めます。「ここ、テストに出します。」(H)

【おめでとう】011104

今日は県駅伝競走大会前の最後の休みの日です。天草での試走に多くの学校が集まりました。多くの保護者の皆様に試走にご協力いただき大変助かりました。

夕方、帰宅すると、長男の幼なじみAさんから「水俣二中の時の生徒が結婚するので、お祝いのメッセージを撮りたい。」との連絡が来ていました。昨日も今日も家まで来てくれたそうですが、あいにく不在でした。6ヶ月になる赤ちゃんのも一緒に来たとのことでした。保育園の頃から知っている子どもが「お母さん」。感慨深い。

結婚するのはRくん。ダンサーをしていて、某CMにも出演しているそうです。せっかくなので水俣二中の高橋校長先生に電話で許可を得て、職員玄関の「水俣市立水俣第二中学校」の校名掲示の前で撮影しました。ビデオを撮りに来てくれたのはAさんと、夫Sくん、6ヶ月の息子Aくん。Sくんは二中でバスケット部顧問をしていた時の生徒です。

卒業アルバムを見て昔のことを思い出そうとしますが、アルバムがありません。車の中でいろいろ考えますが、なぜかインパクトのある話が思い浮かびません。二中に到着して、「大変失礼だけど、教室でのエピソードが浮かばないんだけど、私は担任だった？」と聞くと、「違います。Y先生でした。先生からは社会科を習っていました。授業中にガンダムを見せてもらいました。」とキッパリ。

なるほど。本人を小学生の頃から知っていたし、FRくんの妹さんは担任をしたので、担任としてのメッセージだとばかり思っていました。「ご結婚おめでとうございます。しっかり二人で支え合ってください。」

ガンダムの件は、ブログの話題がないときのためにキープしておきます。(H)

【全校集会】011105

今朝の全校集会では郡市発明工夫展と郡市駅伝競走大会の表彰を行いました。郡市の代表となった2名の作品が県発明工夫展でも優秀な成績を収めました。2年生のMさんの「マジックテープで簡単スプーン」が日本弁理士会会長奨励賞に、Yさんの「夏も快適、涼しいうちわ」が優賞。2人とも県の表彰式に出席の予定です。Mさんの作品はこの後、全国大会にも出展されます。

駅伝チームはいよいよ7日（木）が開会式、8日（金）が大会です。郡市で2番目に生徒数の少ない学校のため、約3分の1が参加することになります。文化祭直前の2日間不在ですが、学校に残るチーム田浦中の生徒の応援は天草まで届きます。

集会の中で、K先生からは無言清掃について、「話し声が聞こえるようになっている。掃除は探し物、どこが汚れているか、片付いていないかを探し、時間いっぱい取り組むこと。」という話がありました。

学級に帰り、担任から「なぜ」を考えさせる話がされたことと思います。他の先生のフォローまで含めて指導です。(H)

【ヒット商品】011106

日経トレンディが選ぶ、2019ヒット商品ランキングが発表されました。もう授業をすることはありませんが、経済分野の資料として、ランキングが掲載される12月号を過去20年分くらい、家のどこかに保存しています。

今年のトップ3は、ワークマン（1）、タピオカ（2）、PayPay（3）でした。タピオカの入ったドリンクは2億杯以上売れたようです。ちなみに昨年のトップ3は、安室奈美恵、ドライブレコーダー、ペットボトルコーヒーでした。

私の家で「見た・知っている・買ったことがある」を探してみても、ラグビーW杯2019日本大会（4）、令和&さよなら平成（5）、ポヘミアン・ラブソディ（6）、ルックプラスバスタブクレンジング（9）、こだわり酒場のレモンサワー（12）、バスク風チーズケーキ（13）、大粒ラムネ（15）、ドラゴンクエストウォーク（21）、新ペットボトル紅茶（26）等たくさんあります。

調べてみると、3年生が誕生した平成17年はipodnano、愛知万博、ブログ、ニンテンドーDSと続き、他にはNANA、寒天、のどごし生、レクサス、リセッシュ、ウコンの力、おサイフケータイ等がランクインしていました。(H)

※商品とは売ることを目的としてつくられたモノとサービスのことで、人名が入ることもあります。

【県駅伝競走大会開会式】011107

朝5時30分に道の駅たのうらを出発、今日は県駅伝競走大会の開会式です。午前中は汗を流す程度の練習を行い、午後から開会式に参加。男女とも校名を呼ばれた後、大きな声で返事ができていました。どの学校も気合いが入っています。



監督のY先生の分析では、昨年の記録と照らした試走タイムはまあまあの位置。大会経験の少ないチームですが、本番でベストタイムを出せる生徒もお楽しみです。Y先生自身は津奈木中勤務から8年連続で県大会に出場、これまで子どもたちに寄り添って指導をしてきました。今、最後の今、ミーティング中ですが部屋からはいつもの大きな声は聞こえてきません。最後は過去の大会のビデオでイメージトレーニングをしてミーティングを閉じていました。

今日、竹浦前教育長が激励に来校されたという連絡が教頭先生からありました。他にも多くの方から応援いただいています。ありがたいことです。

開会式で、参加した全チームに、天草の中学校から応援メッセージカードをもらいました。田浦中には倉岳中と栖本中からのカードが届きました。今日、会場の駐車場に8時頃には到着しましたが、すでに天草の先生が誘導のため待っていらっしやいました。いろいろな人の支えで成り立っている大会です。恩返しは一生懸命の走りだけです。(H)

【県駅伝競走大会】011108

県駅伝大会本番です。早朝からの散歩の後は朝食。夕食も朝食も何杯もおかわりをする生徒もいましたが、いつも通りだそうです。良いことです。歩いて5分程度で会場へ、アップを済ませたらスタート30分前くらいにはゆっくりして過ごしました。応援に来た



保護者のMさんはバレーボールをされているのですが、競技によって直前の過ごし方が違うなぁという感想でした。岩田教育長からも激励のお電話をいただきました。選手・監督・田浦中生、応援していただいている田浦の皆さんがワンチームです。

女子1区のKさん、男子1区のCくん。それぞれ緊張した面持ちで準備をしています。10時、女子スタート。結果は1位山鹿中、2位松橋中、3位出水中。その後、11時10分、男子スタート。結果は1位松橋中、2位山鹿中、3位小川中。

田浦中は女子16位、男子19位という結果でした。思うような走りができなかったCくんの目には涙がありました。今日、ベストタイムを出すことができた選手も複数いました。男子は2年生主体のチームです。雪辱への1年が始まります。

大会記念のポロシャツには、参加全中学校の校名がプリントされています。来年も、その次も、男女揃って田浦中の校名を刻みたいですね。(H)

【明日は文化祭】011109

明日は文化祭です。「田浦中PRIDE～僕らが創る新時代～」をテーマに、音楽、美術、技術家庭、国語、理科、英語、総合的な学習の時間等の授業や委員会活動、芸術部の活動などを中心とした学習の成果を、ステージ部門並びに展示部門で発表します。

また、今年度は地域より、毎年美しい歌声を聞かせていただくオオルリ・コールの皆様、相撲甚句全国大会グランプリを受賞された芦北相撲甚句会の皆様、熊本県学校農業クラブ連盟年次大会のプロジェクト発表の分野Ⅱ類で、芦北高校農業科としては初めての最優秀賞に輝き、九州大会にも出場した先輩方をお招きして発表していただきます。

総合的な学習の時間の学習では、1年生の「地域理解学習」、2年生の「職場体験学習」、3年生の「進路学習」と、地域を知り、体験し、発信する活動に取り組んできました。報告や劇にして、それぞれの成果を発表します。

合唱コンクールに向けては、朝夕、各教室から常に歌声が響いていました。歌詞の風景が浮んでくるような、心がそろい、気持ちのこもった合唱を楽しみにしています。

午後に、田中前校長先生が来校されました。田浦中時代の生徒であるYY先生が「差し入れをお願いします。」と saying いたようです。私たちには前校長先生なのですが、さすがYY先生。教え子は恐ろしい。

しばらく話をされた後、3年生のリハーサルを少し見て帰られました。ちょうどKYさんとKMさんのシーンでした。現3年生は田中前校長先生が在任中の1年生。成長がとても嬉しいとのことでした。明日は多くの皆様のご来校をお待ちしています。(H)

【文化祭】011110

文化祭が終わりました。子どもたちの表情はやりきった感にあふれています。HA先生の「片付けまでが文化祭です。」の定番のフレーズで、祭りの後がどどん元に戻っています。閉会后、3年生保護者向けに進路事務説明会を行っています。生徒は卒業式に近づく寂しさを感じているようです。

生徒発表や掲示物はICT活用が当たり前、プレゼンテーションソフトの活用やビデオ編集なども上手です。今回、県駅伝大会で生徒の3分の1が2日間不在となり、全員揃っての練習期間が短くなりましたが、レポートや壁新聞作成においては、デジタル機器の利便性が生かされ、作業時間の短縮につながりました。劇の台詞の暗記はアナログ作業。どの学年も苦労して暗記していたようでした。

みんなとても頑張り、田浦の昔話の中にあつた1年生の発表でのフレーズ「瑞気の香気(すいきのこうき) ※非常に良いできばえ」な文化祭でした。

明日は代休です。リフレッシュして…。20日からの期末テストが「瑞気の香気」になるよう頑張りましょう。

ご都合により会場に来ることができない保護者の皆様に向けてホームページの「学校生活」をプログラム順にアップしました。ぜひご覧ください。(H)

【ヒット商品2】011111

今日は「1」並びの日です。スマホの「11月11日11時11分」の画面をスクリーンショットで残しました。

先日のブログを受け、1・2年生から「私たちが生まれたときのヒット商品は何でしたか。」との質問があったので調べました。爆発的なヒットを経て定番になった商品もあれば、数年のブームで終わった商品もあります。さらに進化した商品もあります。違いはどこにあるかを考えてみると良いですね。

2年生が誕生した平成18年は、Wii、ピリーズブーツキャンプ、キッサニア東京、クロックス、クリスピー・クリーム・ドーナツ、千の風になって、ipod touch、nanaco、フランスパン工房、フリクションボール、ワンセグケータイ、メガマック等。

1年生が誕生した平成19年は、プライベートブランド、Wi-Fi、アウトレットモール、ブルーレイレコーダー、iphone 3G、花畑牧場生キャラメル、クルトガ、崖の上のポニョ、カレー鍋等。

1年生の1月以降生まれの平成20年は、プリウス・インサイト、キリンフリー、ドラゴンクエストⅩ、ドット入り郵便ノート、い・ろ・は・ず、1Q84等がランクインしています。

しかし、私にとっての「この前」が、生徒が生まれた年とは恐ろしい。(H)

【生徒会役員選挙公示】011112

今朝の生徒朝会では放送委員会の発表、執行部の文化祭の取組についての「いいこと流星群」の記入についての説明、生徒会役員選挙の公示がありました。総括生徒総会、選挙と残された任期もわずかです。生徒会長を中心とした執行部に自治意識の高まりを感じた1年でした。

土曜日、プール横の通学路に雑草が茂っていましたので、半日かけて草むしりをしました。通りかかった近くの方から飲み物をいただきました。気にかけていただき大変ありがたいです。近くを通られる方には文化祭への声かけをしていたのですが、来校していただいた方もいらっしゃいました。地域の発表も大変喜ばれました。学校へ来ていただく機会を工夫し、敷居のない学校にしたいと思っています。

文化祭のお礼状に学校だよりを添付しました。昨日は1並びの日でしたので、ホームページに先にアップして1年11月11日の発行としました。どうしても良いことにこだわりを持っています。

街はすでにクリスマスの飾り付けで賑やかになっています。随分早いですが、田浦中も生徒によりクリスマスツリーが飾られました。(H)



【高く遠い夢】O11113

今日は道德のローテーション授業の私の当番日です。プロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎さんが70歳の時にエベレスト登頂（8848m）を成し遂げた「高く遠い夢」という授業を3年生で行いました。

三浦さんは1970年に、エベレストの8000m地点からのスキーでの滑降に成功、54歳になった1985年に南米最高峰のアコンカグアからの滑降を成功させ、世界7大陸最高峰からの滑降を達成しましたが、それによって目標を失い、不摂生な生活で健康状態も悪くなったそうです。

65歳の時に、「70歳でエベレスト登頂を成功させる」という目標を立て、手始めにと札幌の家の近くの藻岩山（531m）に25kgほどの荷物を背負い登ったところ、ゼーゼー、ハーハー。日頃藻岩山を登られているおじいちゃん、おばあちゃんにもどんどん抜かれていく始末。そこからトレーニングを開始、2003年5月22日に世界最高齢記録となる70歳7ヶ月での登頂を果たしました。

その後も、80歳でのエベレスト登頂成功。86歳でのアコンカグアからの滑降はドクターストップがかかり、現地で断念することにはなりましたが、夢への挑戦は続きます。

「より高い目標を目指して生きていくために必要なことは何だろう。」この授業のテーマです。あるインタビューで三浦さんは「なぜ挑戦し続けるのか？」という質問に対し、「老いは怖くない、目標を失うのが怖い」と答えています。(H)

【芦北郡中学校音楽会】O11114

午後からつなぎ文化センターで芦北郡中学校音楽会が開かれ、本校からは3年生22名が参加しました。担任S先生は「金賞を取るぞ！」と意気込んでいたようですが、コンテストではありません。



全員合唱「夢の世界を」の後、佐敷中、湯浦中の学年合唱、学級合唱が続きました。休憩を挟んでいよいよ田浦中の出番。文化祭で歌った「あすという日が」と「正解」の2曲を披露しました。文化祭と比べても、指揮者のTくんはより柔らかく、Kくんはよりダイナミックに。2人とも気合いが入っていました。Sさん、Yさんの伴奏もばっちり、合唱の声もよく出ていました。

その後、津奈木中、全員合唱「翼をください」で会を終えました。どの学校もよく練習し、堂々とした発表ができていました。参観の保護者の皆さんと一緒に素敵な時間を過ごすことができました。

講評では、学級のいろいろな問題をまとまりにかえていく合唱の力、歌声が響く学校の良さについて触れられていました。良い学級の条件「歌をしっかりと歌える」、「給食が残らない」。田浦中3年1組もまさにそんな学級です。(H)

【気合いだ！】011116

急に寒くなってきました。こたつだけでは耐えきれなくなりました。昨日の朝、ついにエアコンのスイッチを入れました。ファンヒーターを出し、灯油を買いに行きました。ふとんの中にはふわり、上にはおはぎ。ネコ暖房も完璧です。ただ、身動きがとれないのが難点です。

ふとんから出るのに気合いが必要になってきました。ネコはすでに家の中を走り回っています。もう少しと思っていると、テレビから浜口京子さんの「気合いだ！気合いだ！気合いだ！」の音が聞こえてきました。元気が出ました。

家を出る前にメダカに餌をやろうとしますが、夏場のようにすぐに集まっては来ません。メダカにも「気合いだ！」の注入が必要なようです。

冬になると「夏は良かった。」、夏になると「冬が来ないかな。」春と秋が好きですが、昔より短くなったような気がします。

出張を終え学校に帰るといつもになく静かです。文化祭が終わった子どもたちにも「気合いだ！」が必要かなと思っていると、今日から部活動はテスト休みでした。多分、各家庭のアニマル浜口さんから「気合いだ！」の音がかけられていることと思います。(H)

【進路希望調査】011115

昨日は3年生の進路希望調査の締め切り日でした。随分悩んだ家庭もあるかと思えます。「前期選抜を受けたい。」「スポーツ推薦で行きたい。」「学力特待にチャレンジしたい。」いろいろな声が聞こえてきます。高校合格は単なるハードルの一つです。ゴールはいくつものハードルを越えた先にあります。ただ、私のゴールもまだ見えていません。

大学3年の頃、『新しい仮面ライダーの主演を募集します』との雑誌広告。全てのライダーの主題歌が歌え、変身ポーズをこなせる私が、ついに新しい仮面ライダー（後の仮面ライダーブラック）になる日がやって来た。

早速、実家の母に言う。「オーディションに行く！」

「ばかなこつば言うな。」母はショッカーよりも強い。

大学4年の時、出身の水俣高校に教育実習に行かせていただいた。生徒に接し、何としてでも先生になりたいと考え、残り1ヶ月間のスケジュールを細かく作り寝る間を削って勉強した。熊本県警の願書は実習期間中に出しそびれた。後はない。

合格内定の通知を受け、小学校1年生から高校3年生まで担任していただいた先生方全員に報告の葉書を送った。すると、小2の頃担任をしていただいた金子勲子先生からの返信に…。「作文に学校の先生になりたいと書いていたのを覚えています。夢がかなってよかったね。」そうだったのか。子ども時代の方がしっかりしていた。(H)

【彩り】011117

芦北町立大野小学校のHPを見えています。「芦北の地で、地域の彩りとなる学校経営を」～児童・保護者・地域・教職員の思いを形に～という渡邊校長先生の実践発表の中に「ホームページ閲覧数が1年間で8000件から40000件に増えた。」という一文がありました。閲覧数は1日平均90件ですが、PTA数の3倍近く。田浦中HPの閲覧数がPTA数の2倍の150件程度なので内容が気になり開きました。

HPでは子どもたちや学校、地域とのつながりの様子が1日何度も更新されています。これが閲覧数3倍の秘密か。

「忍者の森観察日記」、「図書室へGo!」。タイトルが気になります。「とうとう昆虫ラウンドができました！腐葉土やカブトムシの幼虫を募集していますので、よろしくお願ひします！」何のことかとさらに気になり画像を探します。HP自体がみんなで楽しめる「大野小ランド」です。

地域に住む皆さんにとって、学校が「彩り（例えば、人生の中で楽しみや生きがいのようなもの）」になればという思い。発表にもHPにも、渡邊校長先生の「気合いだぁ～！」を感じました。

校区が広い学校では、HPは子どもたちの普段の様子を伝える重要な手段です。関心を持っていただくことで次のステップにつながります。

しまった、ブログを読んで大野小のHPが気になった人が閲覧するかもしれない。いや、ここは味方に塩を送ると言うことで。芦北は一つです。(H)

【阿蘇神社例大祭】011118

今日は田浦阿蘇神社の例大祭でした。御由緒にはこう記されています。

『御祭神』 健甞竜命（たけいわたつのみこと） 阿蘇都比咩命（あそつひめのみこと）

『御由緒』 健甞竜命は阿蘇外輪山を跳破ってたまっていた水を流し、現在の阿蘇谷（平野）を拓かれた神様として、熊本県においては最もご信仰の篤い神様です。この田浦阿蘇神社は、一ノ宮町宮地の阿蘇神社（肥後一ノ宮）からの御分祀であり、約500年前（推定）にこの地に御鎮座されたものと思われます。

『御神徳』 五穀豊穰 商工業の発展等 子孫繁栄 田浦郷の総鎮守

あいにくの雨天のため、会場を境内から田浦中学校武道場に移し、田浦祝いうた、田浦保育園遊戯、田浦中空手演武、各地区親子会による御神輿担ぎ、女性演舞、俵踊り、棒踊り、臼太鼓、田浦小海龍太鼓等が奉納され、最後に餅投げで例大祭を終えました。

私は午後から出張のため見ることはできませんでしたが、地域からもたくさんのお客が集まり、大いに賑わったとのことでした。昼席が好評だったそうです。

小田浦・宮浦地域は旧小田浦小学校体育館で行事を行い、小学生の相撲大会で大変盛り上がったという話を聞きました。小学校の先生同士の対決もあったそうです。

祭りが終わると寒くなるといひます。いよいよ季節は冬です。(H)

【赤松館（せきしょうかん）】011119

昨日は町校長会の研修会で保存会の松本さん、町生涯学習会深川係長（学芸員）の案内により、赤松館の見学を行いました。

余談ですが、私の父は庭師でしたので、入院するまでは赤松館の庭の手入れを行っていました。江上トミさんの生涯が平成18年にテレビ熊本でドラマ化された時も、撮影中に手入れを行っており、主演の細川ふみえ（江上トミ役）さんと、榎木孝明（トミの夫、山田巖役）さんからのサインをもらって喜んでいました。（H）

HPによると、

赤松館（せきしょうかん）は明治26年（1893年）、熊本県県南の大地主として財をなした藤崎家5代目当主藤崎彌一郎により建造されました。1,000坪の広大な敷地の周りを塀で囲み、敷地内に主屋・味噌蔵・長屋・箆部屋を建造し、周囲に池・庭園を造営した配置となっています。

赤松館の名前の由来は赤松太郎峠です。赤松太郎峠は天険として名高い三太郎峠の一つで、赤松館の座敷から庭の木立越しに望むことができ、それを庭園の借景としていました。その赤松（あかまつ）を赤松（せきしょう）と読み替え、館の名称としました。県南の地に文化人を招く迎賓館を作ろうとしたようです。

各所に銘木を用い、高い大工技術によって建造されている赤松館ですが、一階部分が完成し二階部分の内装に取り掛かった翌明治27年（1894年）、日清戦争が勃発。これにより赤松館の建造は中断を余儀なくされ二階部分は未完成のままの状態です。（中断後、内装がほどこされ、使用していた部屋が一部だけ存在しています。）以来、藤崎家の住居として代々引き継がれ、今日に至っています。

建物のうち米蔵については、昭和7年に現在地に移築されています。米蔵の建造自体は明治7年で、昭和6年に発生した八代・天草・芦北を襲った地震のため解体・移築したものです。

平成12年（2000年）10月、「高い水準の大工技術を有する近代和風建築である」として、主屋をはじめとする9件の建造物を国の登録有形文化財に登録されました。

平成21年（2009年）11月、生きた文化財として一般公開を開始しました。



私がか子どもの頃、父たちは「せきしょうかん」と発音していたので、ここに「関所」があったと思っていました。（H）

【静かな昼休み】011120

今日から3日間の期末テストです。授業時数確保のため3年生は5・6時間授業、1・2年生は3時間テスト、1時間授業の後、給食、掃除、下校です。3年生は、下級生の下校を羨ましそうに眺めています。今日明日は3年生だけの静かな昼休みです。

校長室は事務室と職員室の間です。職員室はドア1枚でつながっていて話し声がよく聞こえます。今日の昼休みはテストの採点をしている先生もいますが…。

K先生とU先生の間では年金の話が交わされています。K先生は来週、教科等研究会の社会科部会で年金の授業を行います。自分のこととしての捉えがよくできています。

YS先生は、選挙立候補者と打ち合わせを行っています。その公約にしたのはなぜか？質問を重ねて、立候補者自身の言葉で語らせています。生徒は困った表情ですが、選挙当日は立候補者による討論会を行います。困るまで学校のことを考えて準備することが大事です。

I先生は、昼休みに赤松館横の溝からメダカを8匹すくってきました。思いがけない大漁でした。最後の1匹は大きく満足していました。左隣の事務室からいつもの笑い声が聞こえてきます。

M先生は、年末ジャンボ10億円の話をしています。早い時期に買うのが良いか、残り物には福があるか、芦北弁で熱弁を振るっています。平和な昼休みです。(H)

【演奏家派遣事業】011121

今日は芦北町の演奏家派遣事業で、日本ギター界の第一人者である荘村清志さんが来校されました。明日は佐敷中学校と湯浦中学校で演奏会を開かれます。

荘村さんは、現在東京音楽大学客員教授。9歳からギターを始め、1963年に来日した巨匠ナルシソ・イエペスの歓迎演奏会での演奏が氏に認められ、翌年からスペインに渡り師事。1969年に日本デビューし、実力・人気ともに日本を代表するギタリストとして活躍されています。今年がデビュー50周年に当たり、全国各地でリサイタルが開かれています。

今日は「魔笛」、「アングルーサ」、「アルハンブラの思い出」、「ベネズエラ風ワルツ」、「愛のロマンス（禁じられた遊び）」などを演奏されました。帰られる時、生徒の演奏を聴く態度の良さを褒めていかれたとの報告を受けました。

残念ながら、私は出張のため演奏を聴くことができませんでした。23日（土）の13：30からしろやまスカイドームでコンサートが開かれますので、そちらに参加したいと思います。(H)



【雲を貫け中学生】011122

今年の県中体連大会のバドミントン会場で、人吉二中で最初に担任をした学年の生徒、Tさんから声をかけられました。今は山江中の保護者だそうです。そこから数名とつながり、先日、人吉に行く機会があるという話をしたところ席を設けてくれました。

その中の2人、Yさん、Sくんは、子どものスポーツクラブですっと面識があったのに、つい最近まで同級生だと言うことを知らなかったとのこと。当時の人吉二中は7クラスあり、3つの小学校から集まっていました。教室配置から前半クラス、後半クラスという分け方をしており、接点がないまま3年間を過ごしたようです。

当時の中学1年生も今年度で41歳。先生たちが知らない中学生時代の秘話、中学校卒業後の生活、職業について、子育てのことなど26年間のいろいろな話を聞くことができとても楽しく過ごせました。

「先生、いつも授業中に棒を持っていたよね。」昔は棒を持っている先生がとても多かったように思います。息子に譲りました。

「先生と一緒にボーリングに行ったら生徒指導の先生から怒られました。」思い出しました。その後、私も生徒指導の先生から怒られました。「認めたくないものだな。」です。

「3年間、先生に担任をしてもらいたかった。」Mくんのとても嬉しい一言。ブラックだ何だと言われることもありますが、こんなに充実感のある仕事はないと思っています。

「先生が昔と変わってなくて嬉しかった。」一番の褒め言葉です。当然、姿形のことではありません。みんなも中学生に戻っていました。

次は2月にYさん、Tさんの誕生日会だそうです。2人は1歳の誕生日だと言い張っています。(H)

【担任としてのこだわり】011123

それぞれ担任にこだわりがあると思いますが、掃除・給食の私の場合は、

掃除：4月の教室掃除は照明、スクリーンの上、黒板の溝、チョークケース等1日1カ所を完了。毎日どこをやったか分からないような掃除をするよりも、4月に隅々まで終わらせておけば、残りの11ヶ月は現状維持でOK。掃除の回数が減った今こそぴったり。

特に窓ガラスにはこだわり、窓枠はすべて外して洗い、レールは歯ブラシ・爪楊枝を駆使。学校で一番窓ガラスがきれいな教室にしようと言い続ける。帰りの会で担任はガラスを拭きながら見学。時々助言。そのうち、他のクラスの生徒が窓ガラスに触ると、みんなが自然に「あーっ！」と言うようになる。授業参観等で掲示物がきれいに貼ってある教室に感心しますが、窓ガラスに手形やテープの跡がついていると残念、画竜点睛を欠く。新しい学校に赴任した時は、職員室の窓を外して洗うということもずっとやっています。

給食：素早く準備、楽しく食べるは当たり前のこと。こだわりは食器を片付けるときに「音を立てず優しく置く」ということ。大事なのは、子どもたちに担任のこだわりを気づかせることかなと思います。良いことはち～っとだけ真似するようになります。(H)

【立候補者出揃う】011124

令和2年度の生徒会役員選挙を2日（月）に迎え、会長立候補者2年生4名と副会長立候補者1年生2名が出揃いました。今日は選挙ポスターからスローガンと公約を紹介しませう。今週は田浦中の良さや課題と対策など、立候補者の考えを紹介する予定です。（H）

Aさん：「一人一人が必要とされ、主体的に行動できる学校」①学級プレゼンツ・②いいコトトレジャー・③いろいろコンテスト

Bさん：「分かり合う！認め合う！高め合う！」①縦割り活動の実施・②団対抗マッチ・③田浦メモリアルトレイン

Cさん：「一人一人が輝き、認め合う田浦中学校」①目安箱の設置・②あいさつ＋1・③チャレンジ！

Dさん：「自他共に認め合い、つながり合う学校」①ナイスボックスの設置・②地域への挨拶運動の向上に取り組む・③生徒会新聞の発行（毎月1回）

Eさん：「相手への思いやりがもてる学校」①月に1回の振り返り・②隣の席の人との交流・③2人組でのゲーム形式の活動

Fさん：「いじめのない笑顔あふれる学校」①生徒の意見を取り入れ、生徒会で実現させます・②1日1善ありがとう運動・③ウェルカムフレンド

【明日から三者面談】011125

ずっと前のこと。私が初任校で中2・中3と担任した生徒から手紙をもらいました。野球部の主将として活躍していた彼は、熊本市の甲子園大会常連校への進学が夢でした。しかし結果は出ず、1年間浪人して再チャレンジ。模試の結果は十分でしたが、まさかの不合格。県北の私立高校に進みました。

入学当初の手紙には、今の自分の気持ち、勉強に目が向いてないクラスの雰囲気、そんな中で出会った信頼できる先生とのつながり・・・、愚痴や自分自身への慰めなどが綿々とつづってありました。

彼とは連絡をとり続けていましたが、電話や手紙の内容に徐々に母校への誇りを感じるようになりました。彼自身が目標を失わず、周りに流されず頑張ったのはもちろんですが、進学先の高校が甲子園大会に出場したことが大きかったようです。

彼からもらった高校生活最後の手紙には、「先生、入学した頃とは学校の雰囲気が大きく変わりました。野球部の連中が甲子園に行ったことで、あんなに頑張っている奴らの夢を、俺たちが問題を起こしてつぶすことになっていいのか、という気持ちがみんなに出てきたんです。今、うちの学校はみんなが自信を持って頑張っています。僕は推薦で大学進学が決まりました。先生の後輩になります。」

明日から三者面談。悩みに悩んで進学先を決めていくと思いますが、高校はスタート地点です。（H）

【手柄は生徒に】011126

昨日は芦北教育事務所の学校訪問でしたが、職員と生徒が両輪となった取組について評価をいただきました。学校で一番大切にしていることですので、職員一同とても嬉しく思いました。

生徒を主役とした取組は、教師側が主導する生徒指導の面にも見受けられます。生徒指導の今年度テーマは「潤いと輝きにあふれる学校～生徒に寄り添い、自立へつなげる生徒指導～」です。

年度当初、生徒指導主事からは、「生徒一人一人が輝くためには、『頑張る自分』、『頑張りを支える仲間』が大切になる。職員には、生徒一人一人が伸びていくための支持的風土づくりに取り組み、互いに思いやりを持って、認め合い、励まし合い、高め合いながら協力していく人間関係づくりに務めること、そのための視点を与えながら教育活動を行うこと、また、一人一人の良さを認める目もち、成長段階を把握した上で、どのような思いで自分が指導しているのかを語り、説得ではなく納得させる指導を行うこと、人権感覚を高く持つこと、毅然とした態度で生徒と向き合うこと。」を共通理解・共通実践していきましょうという提案がされました。型にはめ、私たちの自己満足で終わらないようにしたいという思いがあります。

本校の生徒指導の具体的実践の一つに「学級経営、行事、部活動などさまざまな取組を教師が見通しを持ってPDCAサイクルにより取り組む。また、できたことを生徒の手柄にし、充実感や達成感を味合わせるようにし、次の取組につなげる。」ことがあります。今回の選挙も、そのことを共通理解・共通実践ができていたことが嬉しいです。(H)

【秘密です】011127

昨日の夕方、日奈久で強盗事件が発生したとの情報がありました。集団での下校、職員による見回り等の対応を行いました。今朝も7時頃から通学路のあちこちに立ち、登校の見守りを行いました。巡回するパトカーも多く見かけます。

今日の昼休みは立候補者、現執行部、選挙管理委員会による立候補者討論会のリハーサルを行いました。立候補者の表情には緊張感がありました。

立候補者と責任者は、今週は朝の選挙運動、給食時間の教室訪問、討論会に向けての準備と忙しく過ごしています。学校の良さは何か、課題は何か、田浦中のステップアップのためにどのような取り組みを行うか、1日中考えていることと思います。

現執行部に「当日はどのような質問をしますか？」と聞いてみたところ、「田浦中の現状と課題について。」「目指したい学校について。」「どのような取り組みを行うか。」「公約実現は可能か、根拠も一緒に。」等と教えてくれました。立候補者は今日のブログを読んでくれるかな？

生徒会長のKさんに聞いたところ、一言…。「秘密です！」繰り返し聞きましたが「秘密です！」一番手強い先輩です。(H)

【レン・ヒマリ】011128

私の父の名前は「タツオ」、昭和12年、祖父が日中戦争に立っていった年に生まれたので「タツオ」と名付けられたと聞きました。時代を感じます。

平成31年（令和元年）に生まれた赤ちゃんの名前ランキング（ベネッセコーポレーション・たまひよ名前ランキング1月～9月、17万1,111人）が発表されました。

男の子は①蓮（レン）、②律（リツ）、③湊（ミナト）、④樹（イツキ）、⑤蒼（アオイ）
⑥悠真（ユウマ）、⑥陽翔（ハルト）、⑧大翔（ヒロト）、⑨新（アラタ）、⑩大和（ヤマト）

女の子は①陽葵（ヒマリ）、②凜（リン）、③芽依（メイ）、④結菜（ユイナ）、⑤紬（ツムギ）、⑥咲良（サクラ）、⑦莉子（リコ）、⑧葵（アオイ）、⑨澪（ミオ）、⑩結月（ユツキ）

の順でした。改元の影響もあり、和風の名前が増えたのではということです。いろいろな会社で調査されていますので、比べてみるのも面白いですね。

田浦中で複数名いる名前（男女含む）は、アオイ、サキ、ソウマ、タイヨウ、リン、です。

私の妻は、まだ結婚もしていない息子2人に、「子どもが女の子だったら桜子（さくらこ）ちゃんか薫子（かおるこ）ちゃんがいいな。」とつぶやいています。息子たちは聞き流す力を身につけています。（H）

【つながるつながる】011129

朝5時前からネコたちの大運動会でした。ネコはこたつで丸くなっているはずですが、体の上を走り回られるのは勘弁してください。ネットにペットの種類と飼い主の関係という記事がありました。「猫は宗教、犬は主従、鳥は恋人、亀は介護」という内容ですが、私も「ご飯!」、「カリカリじゃない方!」、「なでろ!」、「遊べ」、「シロを追い払え」、という猫神様の命に素直に従っています。

地域の方（濱崎さん）からハガキが届きました。学校だより11号で生徒会の歌を紹介したのですが、それを読まれた濱崎さんが、友達のお姉さんではなかったかと思い、兵庫県にお住まいの農中さんに連絡されたそうです。農中さんは、お姉さんが作詞されたものだと言うことで、さらに三智に連絡を取られたそうですが、記事を読んで田浦を懐かしく思われたとのことでした。私もとても嬉しくなりました。生徒会の歌を再掲します。（H）

- 1 山に囲まれた 海のような青空の下で 日ざしを浴びて 我らの心に太陽が
希望は燃えて 進む我らの前に清らかに 泉のように湧いてくる
進もう この我らの力で我らの道を
- 2 あの山 この山 楽しい思い出あの時を なつかしみつつ 澄みゆく心に太陽が
希望は大きく 進め我らのこの手この足よ いばらの道も踏み分けて
進もう この我らの力で我らの道を
- 3 進んだこの道 友と互いに築いたあとを じっと見つめて 進む道には太陽が
希望を目指して 進む我らのこの前のこの道の 理想の山 は遠いけど
みんな で さあ進もうよ この我らの力で我らの道を

【祝40周年！】011130

今日、「THE GUNDAM BASE FUKUOKA」が博多の商業施設にオープンしました。韓国、台湾、上海など世界に15店舗を展開、日本では東京のお台場に次ぐ2号店です。

アジアの玄関口である福岡への出店により、世界に情報発信と販売強化をしていくことがねらいだそうで、限定品の販売、店員のアドバイスを受けながら購入したガンプラの組み立てができる「ビルドルーム」、プロモデラーの作例展示などもあるようです。「シャア！謀ったやろ！？」、「坊ややけんさ…。」、「ザクとは違うったい！」等、名台詞を博多弁で表現した限定キーホルダーが気になります。

機動戦士ガンダムは1979年に放送が始まったテレビアニメ。80年代はガンブラブームで、私もよく作っていました。最初は人気でなかったそうで、私たちが見たのはブーム後の再放送なのですが、マジンガーZからのロボットアニメで育った私は、敵が毎回同じロボット（ザク）と言うことに、「？」でした。必殺技を出すときに「ロケットばぁぁ〜んち！」とも叫びません。

最終回は高校1年生の時。田浦まで帰ると間に合わないので、水俣に住む同じクラスの宇田津くんの家で見せてもらったことを思い出します。

最近上司が「ガンダム」や「ドラゴンボール」について若い部下に熱く熱く語るのもパワハラと受け取られるケースがあるらしいので詳しく書くことはしませんが、最近全話を見直して、記憶違いや脳内補正を随分していることに気づきました。職員室で分かってくれるのはM先生だけです。

ふー、ガンダムのおかげで今月のブログもなんとか乗り切った。(H)

